## 授業後の意識の継続

# 授業を"きっかけ"に!





道徳の授業は、ある意味"きっかけ"です。道徳では、道徳的実践力を育てることが目標とされますが、授業だけでは実践力 は育ちません。授業をきっかけにして日常生活で継続して考えたり、試したりしながら実感を伴う学びとなるのです。そうやっ て道徳の授業を起点にして、日常が変わると思うとワクワクしませんか?

子どもたちは、道徳の授業で考えたことをもとにして、自分が取り組んでいるいろいろなことを見つめ直し、自分の力で日 常生活をよりよく変えていきます。例として、自分から縄跳び(二重跳び)の練習を始めた子を紹介します。

#### 授業が終わっても、考え続ける

授業が終わっても、子どもたちが"考え続けよう!", "実際に試してみよう!"と、意識を継続させるためには、 そう思わせる授業をすることが重要です。

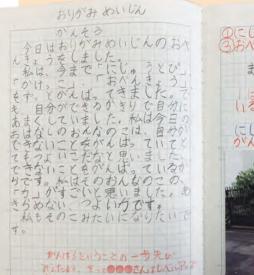
授業中に「おや?」と疑問に思ったり、"もっと考えた い"と感じたりすると、子どもたちは授業が終わっても 考え続け、話し合いを継続させます。

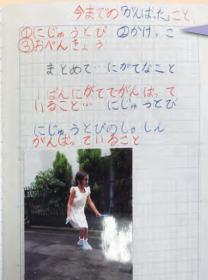
下の写真やノートは、授業後の子どもたちの姿です。 スイッチが入った子どもたちは、授業が終わっても、考 え続け、求め続けます。

なかには、「家に帰ってから調べてきました。」とか、 「家族で話し合いました。」という子もいます。授業後の 学習活動をもとにさまざまに展開されている様子が道徳 ノートに書かれています。









「努力と強い意志」の授業を受けた後, 二重跳びの練習を自主的に始めたYさん の道徳ノート(2年生)

### 道徳授業の改善に役立つ書籍紹介

#### 実践から学ぶ 深く考える道徳授業

定価:2,300円+税 編著:加藤宣行・竹井秀文



DVDJ付き



#### 家庭学習を意図して宿題を出す

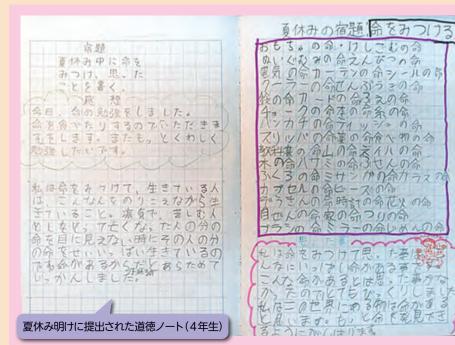
道徳の宿題というのはあまり聞いたことがないかもし れません。確かに無理やり道徳的な行動を取らせるのは あまりよい印象ではないですよね。けれど、やってみな いと分からないことがあるのも事実です。

子どもたちの背中を押すためにも、「家で○○をして くる」という宿題を与えることがあってもよいのではな いかと思うのです。

#### 家庭との連携

家庭で行う課題として, 子どもたちにどんなことを, どのように投げかければよいでしょうか。例えば、道徳 の授業があった日は、その日のテーマを家族で話し合う 「道徳家族会議を開こう! | 等もよいでしょう。また. ノートに書くときは、時間をかけて自分の言葉で書くよ うに促すことも大事です。

そのような、授業後の自主的な学びを始める子どもた ちの背中を押すような投げかけや、家庭との連携が求め られています。



#### **尿庭に出した課題** 生命尊重の授業の後, 「夏休み中に, 支えられて いる命を探してみよう!」





なるべく自由度を 上げ、子どもたちの 発想を生かしてレイ アウトさせましょう。



子どもたちが, 「もっと考えたい!」 と思うような授業 をしましょう。

授業後の発展学 習を示唆したり、 何かアクションを 起こした子どもの 活動を意味付けし たりしましょう。

学級通信などで紹介 するとよいでしょう。

竹月10日(水) 回 命の授業 はかがけあえる 分けあえる 命主がけて 山岳かなか 命をたんけり 医者の土井先生の話 ・命には、色、な見方かある 生命尊重の命は大切 じぞう中血液を全体に送るがっ プのやくわり (血液の中にある. 酸素えいすうかなくなると、死ん 死んでしまいそうな人でも、助 かる時はある。菜や手術をしても治らない場合は、機械でにそうの かわりをしたり、心をう粉植をし たりする。 人の命は、一人では助けられない

命の授業後、小児科医師の話を聞く学習活動を行い、 思考を深めていったSさんの道徳ノート(5年生)

く私か思ったこと! 私は、今日話してもらい、医者 の土井先生は、スゴイノと思いま した。例えば、病院に来て治して しらおうとして死んでしまったとしても悲しさや、辛さに負けずに あきらめないで命を救っというこ とです。私の姉も医者になりたい けれて、他の人の命を放えないの は、とてもこわいから、手術はや りたくないと言っていました。私 も、元々は姉と同じた、たけど、 命を救うということは、とてもうれしくて、カ、コイイんしゃない かな?と土井先生の話を聞いて思 いました。

私は、命の授業が終わり、家に 帰り、しずくちゃんについて調べて付ました。すると、しずくちゃ たか、みんなかしずくちゃんを応 えんし、手紙やお金をもらってい